



## 2022年3月期 決算短信〔IFRS〕(連結)

2022年5月12日

東

上場会社名 株式会社SUBARU

上場取引所

コード番号 7270

URL <https://www.subaru.co.jp/ir/>

代表者 (役職名) 代表取締役社長

(氏名) 中村 知美

問合せ先責任者 (役職名) 執行役員IR部長

(氏名) 永江 靖志

(TEL) 03-6447-8825

定時株主総会開催予定日 2022年6月22日

配当支払開始予定日

2022年6月23日

有価証券報告書提出予定日 2022年6月23日

決算補足説明資料作成の有無 : 有

決算説明会開催の有無 : 有 (アナリスト・機関投資家向け)

(百万円未満四捨五入)

## 1. 2022年3月期の連結業績 (2021年4月1日~2022年3月31日)

## (1) 連結経営成績

(%表示は対前期増減率)

	売上収益		営業利益		税引前利益		当期利益		親会社の所有者に 帰属する 当期利益		当期包括利益 合計額	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2022年3月期	2,744,520	△3.0	90,452	△11.7	106,972	△6.1	70,596	△8.7	70,007	△8.5	157,476	44.3
2021年3月期	2,830,210	△15.4	102,468	△51.3	113,954	△45.1	77,320	△49.3	76,510	△49.9	109,096	△22.4

	基本的1株当たり 当期利益	希薄化後 1株当たり当期利益	親会社所有者 帰属持分当期利益率	資産合計 税引前利益率	売上収益 営業利益率
	円 銭	円 銭	%	%	%
2022年3月期	91.28	—	3.8	3.1	3.3
2021年3月期	99.77	—	4.4	3.4	3.6

(参考) 持分法による投資損益 2022年3月期 △1,310百万円 2021年3月期 △120百万円

## (2) 連結財政状態

	資産合計	資本合計	親会社の所有者に 帰属する持分	親会社所有者 帰属持分比率	1株当たり親会社 所有者帰属持分
	百万円	百万円	百万円	%	円 銭
2022年3月期	3,543,753	1,901,019	1,890,789	53.4	2,465.41
2021年3月期	3,411,712	1,786,383	1,777,735	52.1	2,318.17

## (3) 連結キャッシュ・フローの状況

	営業活動による キャッシュ・フロー	投資活動による キャッシュ・フロー	財務活動による キャッシュ・フロー	現金及び現金同等物 期末残高
	百万円	百万円	百万円	百万円
2022年3月期	195,651	△179,723	△98,502	883,074
2021年3月期	289,376	△272,174	13,966	907,326

## 2. 配当の状況

	年間配当金					配当金総額 (合計)	配当性向 (連結)	親会社所有者 帰属持分配当率 (連結)
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計			
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	百万円	%	%
2021年3月期	—	28.00	—	28.00	56.00	42,967	56.1	2.5
2022年3月期	—	28.00	—	28.00	56.00	42,970	61.3	2.3
2023年3月期(予想)	—	28.00	—	28.00	56.00	—	—	—

## 3. 2023年3月期の連結業績予想 (2022年4月1日~2023年3月31日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上収益		営業利益		税引前利益		親会社の所有者に 帰属する当期利益		基本的1株当たり 当期利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通 期	3,500,000	27.5	200,000	121.1	200,000	87.0	140,000	100.0	182.55

※ 注記事項

(1) 期中における重要な子会社の異動（連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動） : 無

(2) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更

- ① IFRSにより要求される会計方針の変更 : 無  
 ② ①以外の会計方針の変更 : 無  
 ③ 会計上の見積りの変更 : 無

(3) 発行済株式数（普通株式）

① 期末発行済株式数（自己株式を含む）	2022年3月期	769,175,873株	2021年3月期	769,175,873株
② 期末自己株式数	2022年3月期	2,248,102株	2021年3月期	2,305,130株
③ 期中平均株式数	2022年3月期	766,911,435株	2021年3月期	766,855,891株

(参考) 個別業績の概要

1. 2022年3月期の個別業績（2021年4月1日～2022年3月31日）

(1) 個別経営成績 (%表示は対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2022年3月期	1,499,898	△5.1	△48,255	—	76,156	—	69,833	—
2021年3月期	1,580,950	△21.4	△52,381	—	△49,835	—	△38,658	—
	1株当たり 当期純利益		潜在株式調整後 1株当たり当期純利益					
	円 銭		円 銭					
2022年3月期	91.01		—					
2021年3月期	△50.38		—					

(2) 個別財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円 銭
2022年3月期	2,210,195	1,000,724	45.3	1,304.17
2021年3月期	2,230,260	957,236	42.9	1,247.59

(参考) 自己資本 2022年3月期 1,000,724百万円 2021年3月期 957,236百万円

※ 決算短信は公認会計士又は監査法人の監査の対象外です。

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、発表日現在において入手可能な情報に基づいたものであり、実際の業績等は今後様々な要因によって大きく異なる可能性があります。

## ○添付資料の目次

1. 経営成績等の概況 .....	2
(1) 当期の経営成績の概況 .....	2
(2) 当期の財政状態の概況 .....	3
(3) 当期のキャッシュ・フローの概況 .....	3
(4) 今後の見通し .....	4
2. 会計基準の選択に関する基本的な考え方 .....	5
3. 連結財務諸表及び主な注記 .....	6
(1) 連結財政状態計算書 .....	6
(2) 連結損益計算書及び連結包括利益計算書 .....	8
連結損益計算書 .....	8
連結包括利益計算書 .....	9
(3) 連結持分変動計算書 .....	10
(4) 連結キャッシュ・フロー計算書 .....	12
(5) 連結財務諸表に関する注記事項 .....	13
(継続企業の前提に関する注記) .....	13
(セグメント情報) .....	13
(1株当たり情報) .....	14
(重要な後発事象) .....	14
4. 個別財務諸表 .....	15
(1) 貸借対照表 .....	15
(2) 損益計算書 .....	17
(3) 株主資本等変動計算書 .....	18

## 1. 経営成績等の概況

## (1) 当期の経営成績の概況

当期の世界経済は、新型コロナウイルスのワクチン接種が進んだことなどにより、回復基調となりました。一方、新型コロナウイルスの変異株による感染症の再拡大、経済活動の再開に伴う物流の混乱、ロシア・ウクライナ情勢の悪化などにより、依然として先行きの不透明な状況が続いています。

このような経営環境のなか、当社グループでは新型コロナウイルス感染症の予防と拡大防止を継続しながら、事業活動を進めてきました。中期経営ビジョン「STEP」の重点取り組みである「組織風土改革」「品質改革」「SUBARUらしさの進化」を推進し、その進捗状況を2021年5月に公表し、その後も改革を着実に推し進めてまいりました。

当連結会計年度の連結決算は、年間を通じた半導体の供給不足が発生したことに加え、第2四半期連結会計期間には東南アジアでの新型コロナウイルス感染症拡大により、当社がお取引先から調達している部品の供給制約が継続し、米国および国内の生産拠点において生産調整や操業の一時停止を余儀なくされました。これらの影響により、売上収益は2兆7,445億円と前期に比べ857億円(3.0%)の減収となりました。

利益面についても、販売奨励金の抑制や保証修理費の低減を行ったほか為替変動による増益効果などがあったものの、原材料価格の高騰や自動車売上台数の減少などにより、営業利益は905億円と前期に比べ120億円(11.7%)の減益、税引前利益は1,070億円と前期に比べ70億円(6.1%)の減益、親会社の所有者に帰属する当期利益は700億円と前期に比べ65億円(8.5%)の減益となりました。

(単位 金額：百万円、比率：%)

	売上収益	営業利益 (利益率)	税引前利益 (利益率)	親会社の所有者 に帰属する 当期利益 (利益率)	為替レート
2022年3月期	2,744,520	90,452 (3.3)	106,972 (3.9)	70,007 (2.6)	112円/米ドル 130円/ユーロ
2021年3月期	2,830,210	102,468 (3.6)	113,954 (4.0)	76,510 (2.7)	106円/米ドル 123円/ユーロ
増減	△85,690	△12,016	△6,982	△6,503	
増減率	△3.0	△11.7	△6.1	△8.5	

## セグメントの状況

(単位 金額：百万円、比率：%)

	売上収益				セグメント利益			
	2021年3月期	2022年3月期	増減	増減率	2021年3月期	2022年3月期	増減	増減率
自動車	2,737,503	2,677,465	△60,038	△2.2	109,067	92,541	△16,526	△15.2
航空宇宙	87,693	62,291	△25,402	△29.0	△9,811	△7,005	2,806	28.6
その他	5,014	4,764	△250	△5.0	3,070	4,782	1,712	55.8
調整額	—	—	—	—	142	134	△8	△5.6
合計	2,830,210	2,744,520	△85,690	△3.0	102,468	90,452	△12,016	△11.7

(注) 1. 売上収益は、外部顧客への売上収益です。

2. セグメント利益の調整額は、セグメント間取引消去です。

## (自動車事業)

当期の自動車業界は経済とともに需要も回復基調にありますが、世界的な半導体の供給不足などにより、各国の自動車の生産が滞り、販売にも影響を及ぼす結果となりました。当社の重点市場である米国の自動車全体需要は約1,450万台と前期を約4%下回りました。また、国内の自動車全体需要は約420万台と前期を約9%下回る結果となりました。

このような事業環境のなか、当社もお取引先から調達している部品の供給制約が継続し、米国および国内の生産拠点において生産調整や操業の一時停止を行ったことにより、海外の売上台数は64.5万台と前期に比べ11.4万台(15.0%)の減少、国内の売上台数は8.9万台と前期に比べ1.2万台(12.1%)の減少となりました。

以上の結果、海外と国内の売上台数の合計は73.4万台と前期に比べ12.6万台（14.7%）の減少となりました。売上収益は2兆6,775億円と前期に比べ600億円（2.2%）の減収となりました。また、セグメント利益は925億円と前期に比べ165億円（15.2%）の減益となりました。

当連結会計年度の連結売上台数

(単位 台数：万台、比率：%)

	2021年3月期	2022年3月期	増減	増減率
<b>国内合計</b>	10.2	8.9	△1.2	△12.1
登録車	8.2	7.3	△0.9	△11.3
軽自動車	2.0	1.7	△0.3	△15.5
<b>海外合計</b>	75.8	64.5	△11.4	△15.0
北米	66.1	55.5	△10.6	△16.0
欧州・ロシア	1.8	1.9	0.1	4.8
豪州	3.1	3.3	0.2	5.8
中国	2.4	1.4	△1.1	△43.4
その他地域	2.3	2.3	0.0	0.6
<b>総合計</b>	86.0	73.4	△12.6	△14.7

#### (航空宇宙事業)

新型コロナウイルス感染症の拡大による影響を受け、「ボーイング787」の引き渡しが減少したことなどにより、売上収益は623億円と前期に比べ254億円（29.0%）の減収となりました。セグメント損失は70億円と前期に比べ28億円（28.6%）改善しました。

#### (その他事業)

売上収益は48億円と前期に比べ3億円（5.0%）の減収となりました。セグメント利益は48億円と前期に比べ17億円（55.8%）の増益となりました。

### (2) 当期の財政状態の概況

当連結会計年度末の資産は3兆5,438億円と前期末に比べ1,320億円増加しました。主な要因は、部品および原材料の在庫が増加したことなどにより「棚卸資産」が641億円増加したこと、開発資産などが増加したことにより「無形資産及びのれん」が342億円増加したこと、自動車事業において延長保証に係る前払費用が増加したことなどにより「その他の非流動資産」が333億円増加したことなどです。

負債は、1兆6,427億円と前期末に比べ174億円増加しました。主な要因は、自動車事業において延長保証に係る前受収益が増加したことなどにより「その他の非流動負債」が570億円増加したこと、製品保証を中心に「引当金」が458億円減少したことなどです。

資本は、1兆9,010億円と前期末に比べ1,146億円増加しました。主な要因は、為替換算および有価証券評価差額金の影響により「その他の資本の構成要素」が818億円増加したこと、当期利益の計上および配当の支払いにより「利益剰余金」が310億円増加したことなどです。

### (3) 当期のキャッシュ・フローの概況

当連結会計年度末における現金及び現金同等物（以下「資金」という。）は8,831億円となりました。

#### (営業活動によるキャッシュ・フロー)

営業活動による資金の増加は1,957億円（前期は2,894億円の増加）となりました。

主な要因は、減価償却費及び償却費2,241億円、税引前利益1,070億円、引当金及び従業員給付に係る負債の減少469億円、棚卸資産の増加423億円、法人所得税の支払額259億円などです。

## (投資活動によるキャッシュ・フロー)

投資活動による資金の減少は1,797億円（前期は2,722億円の減少）となりました。

主な要因は、有形固定資産の取得による支出（売却による収入との純額）994億円、無形資産の取得及び内部開発に関わる支出850億円などです。

## (財務活動によるキャッシュ・フロー)

財務活動による資金の減少は985億円（前期は140億円の増加）となりました。

主な要因は、リース負債の返済による支出556億円、親会社の所有者への配当金の支払い額429億円などです。

## (4) 今後の見通し

## (2023年3月期の連結業績予想について)

半導体の供給に関するリスクはあるものの、自動車売上台数の増加や為替変動による増益効果などを織り込むことにより、売上収益は3兆5,000億円、営業利益は2,000億円、税引前利益は2,000億円、親会社の所有者に帰属する当期利益は1,400億円を見通しています。

なお、通期の連結業績予想の前提となる為替レートは、1米ドル120円（前年実績112円）、1ユーロ130円（前年実績130円）としています。

(単位 金額：百万円、比率：%)

	売上収益	営業利益 (利益率)	税引前利益 (利益率)	親会社の所有者 に帰属する 当期利益 (利益率)	為替レート
2023年3月期（予想）	3,500,000	200,000 (5.7)	200,000 (5.7)	140,000 (4.0)	120円/米ドル 130円/ユーロ
2022年3月期	2,744,520	90,452 (3.3)	106,972 (3.9)	70,007 (2.6)	112円/米ドル 130円/ユーロ
増減	755,480	109,548	93,028	69,993	
増減率	27.5	121.1	87.0	100.0	

## 2. 会計基準の選択に関する基本的な考え方

当社グループの連結財務諸表は、2020年3月期第1四半期より、従来の日本基準に替えて、国際財務報告基準(IFRS)を任意適用しています。

## 3. 連結財務諸表及び主な注記

## (1) 連結財政状態計算書

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (2021年3月31日)	当連結会計年度 (2022年3月31日)
資産		
流動資産		
現金及び現金同等物	907,326	883,074
営業債権及びその他の債権	341,907	337,387
棚卸資産	419,053	483,113
未収法人所得税	19,820	18,331
その他の金融資産	228,279	243,204
その他の流動資産	66,378	77,134
小計	1,982,763	2,042,243
売却目的で保有する資産	69	—
流動資産合計	1,982,832	2,042,243
非流動資産		
有形固定資産	839,648	841,553
無形資産及びのれん	216,652	250,897
投資不動産	24,282	21,942
持分法で会計処理されている投資	10,177	10,828
その他の金融資産	101,389	124,574
その他の非流動資産	127,826	161,167
繰延税金資産	108,906	90,549
非流動資産合計	1,428,880	1,501,510
資産合計	3,411,712	3,543,753



(単位：百万円)

	前連結会計年度 (2021年3月31日)	当連結会計年度 (2022年3月31日)
負債及び資本		
負債		
流動負債		
営業債務及びその他の債務	267,824	273,546
資金調達に係る債務	26,334	51,645
その他の金融負債	61,282	69,624
未払法人所得税	2,908	4,685
引当金	194,497	143,217
その他の流動負債	322,295	309,538
流動負債合計	875,140	852,255
非流動負債		
資金調達に係る債務	307,549	282,400
その他の金融負債	78,528	81,848
従業員給付	55,817	58,196
引当金	89,954	95,448
その他の非流動負債	210,491	267,530
繰延税金負債	7,850	5,057
非流動負債合計	750,189	790,479
負債合計	1,625,329	1,642,734
資本		
親会社の所有者に帰属する持分		
資本金	153,795	153,795
資本剰余金	160,178	160,178
自己株式	△6,524	△6,324
利益剰余金	1,435,291	1,466,322
その他の資本の構成要素	34,995	116,818
親会社の所有者に帰属する持分合計	1,777,735	1,890,789
非支配持分	8,648	10,230
資本合計	1,786,383	1,901,019
負債及び資本合計	3,411,712	3,543,753

## (2) 連結損益計算書及び連結包括利益計算書

## 連結損益計算書

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (自 2020年4月1日 至 2021年3月31日)	当連結会計年度 (自 2021年4月1日 至 2022年3月31日)
売上収益	2,830,210	2,744,520
売上原価	△2,337,614	△2,240,595
売上総利益	492,596	503,925
販売費及び一般管理費	△279,867	△303,136
研究開発費	△104,157	△103,587
その他の収益	5,073	8,447
その他の費用	△11,057	△13,887
持分法による投資損益	△120	△1,310
営業利益	102,468	90,452
金融収益	21,003	19,720
金融費用	△9,517	△3,200
税引前利益	113,954	106,972
法人所得税費用	△36,634	△36,376
当期利益	77,320	70,596
当期利益の帰属		
親会社の所有者	76,510	70,007
非支配持分	810	589
当期利益	77,320	70,596
1株当たり当期利益		
基本的1株当たり当期利益(円)	99.77	91.28

## 連結包括利益計算書

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (自 2020年4月1日 至 2021年3月31日)	当連結会計年度 (自 2021年4月1日 至 2022年3月31日)
当期利益	77,320	70,596
その他の包括利益 (税引後)		
純損益に振り替えられることのない項目		
確定給付制度の再測定	4,467	3,886
その他の包括利益を通じて公正価値で測定するものとして指定した資本性金融商品の公正価値の純変動額	6,527	17,309
持分法適用会社のその他の包括利益に対する持分	—	1,019
純損益に振り替えられる可能性のある項目		
在外営業活動体の為替換算差額	20,031	70,275
持分法適用会社のその他の包括利益に対する持分	6	66
その他の包括利益を通じて測定する負債性金融商品の公正価値の純変動額	745	△5,675
その他の包括利益 (税引後) 合計	31,776	86,880
当期包括利益	109,096	157,476
当期包括利益の帰属		
親会社の所有者	107,690	155,894
非支配持分	1,406	1,582
当期包括利益	109,096	157,476

## (3) 連結持分変動計算書

前連結会計年度(自 2020年4月1日 至 2021年3月31日)

(単位:百万円)

	親会社の所有者に帰属する持分					合計	非支配 持分	資本合計
	資本金	資本 剰余金	自己株式	利益 剰余金	その他の 資本の 構成要素			
期首残高	153,795	160,178	△6,722	1,397,239	8,391	1,712,881	7,242	1,720,123
包括利益								
当期利益	—	—	—	76,510	—	76,510	810	77,320
その他の包括 利益(税引後)	—	—	—	—	31,180	31,180	596	31,776
当期包括 利益合計	—	—	—	76,510	31,180	107,690	1,406	109,096
利益剰余金への振替	—	—	—	4,576	△4,576	—	—	—
所有者との取引等								
剰余金の配当	—	—	—	△42,966	—	△42,966	—	△42,966
自己株式の取得	—	—	△14	—	—	△14	—	△14
自己株式の処分	—	△68	212	—	—	144	—	144
利益剰余金から資本 剰余金への振替	—	68	—	△68	—	—	—	—
所有者との 取引等合計	—	—	198	△43,034	—	△42,836	—	△42,836
期末残高	153,795	160,178	△6,524	1,435,291	34,995	1,777,735	8,648	1,786,383

当連結会計年度(自 2021年4月1日 至 2022年3月31日)

(単位:百万円)

	親会社の所有者に帰属する持分					合計	非支配 持分	資本合計
	資本金	資本 剰余金	自己株式	利益 剰余金	その他の 資本の 構成要素			
期首残高	153,795	160,178	△6,524	1,435,291	34,995	1,777,735	8,648	1,786,383
包括利益								
当期利益	—	—	—	70,007	—	70,007	589	70,596
その他の包括 利益(税引後)	—	—	—	—	85,887	85,887	993	86,880
当期包括 利益合計	—	—	—	70,007	85,887	155,894	1,582	157,476
利益剰余金への振替	—	—	—	4,064	△4,064	—	—	—
所有者との取引等								
剰余金の配当	—	—	—	△42,969	—	△42,969	—	△42,969
自己株式の取得	—	—	△8	—	—	△8	—	△8
自己株式の処分	—	△71	208	—	—	137	—	137
利益剰余金から資本 剰余金への振替	—	71	—	△71	—	—	—	—
所有者との 取引等合計	—	—	200	△43,040	—	△42,840	—	△42,840
期末残高	153,795	160,178	△6,324	1,466,322	116,818	1,890,789	10,230	1,901,019

## (4) 連結キャッシュ・フロー計算書

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (自 2020年4月1日 至 2021年3月31日)	当連結会計年度 (自 2021年4月1日 至 2022年3月31日)
営業活動によるキャッシュ・フロー		
税引前利益	113,954	106,972
減価償却費及び償却費	206,317	224,055
持分法による投資損益(△は益)	120	1,310
金融収益	△21,003	△19,720
金融費用	9,517	3,200
営業債権及びその他の債権の増減額 (△は増加)	24,459	7,690
棚卸資産の増減額(△は増加)	39,564	△42,349
営業債務及びその他の債務の増減額 (△は減少)	△62,046	△4,800
引当金及び従業員給付に係る負債の 増減額(△は減少)	△22,404	△46,929
その他	35,553	△12,971
小計	324,031	216,458
利息の受取額	4,229	3,866
配当金の受取額	896	3,196
利息の支払額	△2,013	△1,962
法人所得税の支払額	△37,767	△25,907
営業活動によるキャッシュ・フロー	289,376	195,651
投資活動によるキャッシュ・フロー		
定期預金の純増減額(△は増加)	3,039	△5,435
有形固定資産の取得による支出	△124,725	△101,251
有形固定資産の売却による収入	568	1,855
無形資産の取得及び内部開発に関わる支 出	△67,798	△84,991
その他の金融資産の取得による支出	△328,675	△217,967
その他の金融資産の売却または回収に よる収入	247,496	229,609
その他	△2,079	△1,543
投資活動によるキャッシュ・フロー	△272,174	△179,723
財務活動によるキャッシュ・フロー		
短期借入金の純増減額(△は減少)	△540	△900
長期借入金の返済による支出	△7,421	△24,991
長期借入れによる収入	65,500	16,000
社債の発行による収入	40,000	10,000
リース負債の返済による支出	△40,425	△55,625
親会社の所有者への配当金の支払額	△42,947	△42,933
その他	△201	△53
財務活動によるキャッシュ・フロー	13,966	△98,502
現金及び現金同等物の為替変動の影響額	17,192	58,322
現金及び現金同等物の増減額(△は減少)	48,360	△24,252
現金及び現金同等物の期首残高	858,966	907,326
現金及び現金同等物の期末残高	907,326	883,074

## (5) 連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

当連結会計年度(自 2021年4月1日 至 2022年3月31日)

該当事項はありません。

(セグメント情報)

セグメントごとの売上収益、利益または損失、その他の重要な項目の金額に関する情報

前連結会計年度及び当連結会計年度における当社及び連結子会社の事業の種類別セグメント情報は、以下のとおりです。

前連結会計年度(自 2020年4月1日 至 2021年3月31日)

	(単位:百万円)					連結損益 計算書
	自動車	航空宇宙	計	その他	消去 又は全社	
売上収益						
(1) 外部顧客	2,737,503	87,693	2,825,196	5,014	—	2,830,210
(2) セグメント間	2,277	3	2,280	29,497	△31,777	—
計	2,739,780	87,696	2,827,476	34,511	△31,777	2,830,210
持分法による投資損益	329	—	329	△449	—	△120
営業利益(△損失)	109,067	△9,811	99,256	3,070	142	102,468
金融収益						21,003
金融費用						△9,517
税引前利益						113,954

当連結会計年度(自 2021年4月1日 至 2022年3月31日)

	(単位:百万円)					連結損益 計算書
	自動車	航空宇宙	計	その他	消去 又は全社	
売上収益						
(1) 外部顧客	2,677,465	62,291	2,739,756	4,764	—	2,744,520
(2) セグメント間	2,483	2	2,485	32,063	△34,548	—
計	2,679,948	62,293	2,742,241	36,827	△34,548	2,744,520
持分法による投資損益	△1,049	—	△1,049	△261	—	△1,310
営業利益(△損失)	92,541	△7,005	85,536	4,782	134	90,452
金融収益						19,720
金融費用						△3,200
税引前利益						106,972

(注) 各セグメントの営業利益(△損失)の算出方法は、連結損益計算書における営業利益(△損失)の算出方法と一致しており、金融収益、金融費用、法人所得税費用を含んでいません。また、各セグメントに直接賦課できない営業費用は、最も合理的な配賦基準に基づいて、各セグメントに配賦しています。

## (1株当たり情報)

基本的1株当たり当期利益(親会社の所有者に帰属)は、以下の情報に基づいて算定しています。なお、前連結会計年度及び当連結会計年度において、潜在的に希薄化効果のある株式はありません。

	前連結会計年度 (自 2020年4月1日 至 2021年3月31日)	当連結会計年度 (自 2021年4月1日 至 2022年3月31日)
親会社の所有者に帰属する当期利益(百万円)	76,510	70,007
基本的加重平均普通株式数(千株)	766,856	766,911
基本的1株当たり当期利益(親会社の所有者に帰属)(円)	99.77	91.28

## (重要な後発事象)

該当事項はありません。



## 4. 個別財務諸表

## (1) 貸借対照表

(単位：百万円)

	前事業年度 (2021年3月31日)	当事業年度 (2022年3月31日)
<b>資産の部</b>		
流動資産		
現金及び預金	802,432	783,265
売掛金	202,168	181,865
商品及び製品	52,158	49,636
仕掛品	52,853	65,145
原材料及び貯蔵品	39,426	47,946
前渡金	35,086	32,851
前払費用	4,758	4,707
関係会社短期貸付金	63,880	36,102
1年内回収予定の関係会社長期貸付金	19,000	12,500
預け金	27,114	24,480
未収入金	47,122	54,092
その他	24,397	22,682
貸倒引当金	△3	—
流動資産合計	1,370,391	1,315,271
固定資産		
有形固定資産		
建物（純額）	96,798	99,626
構築物（純額）	17,574	17,952
機械及び装置（純額）	117,466	109,166
車両運搬具（純額）	3,064	2,910
工具、器具及び備品（純額）	10,582	10,581
土地	81,078	80,909
建設仮勘定	23,631	33,547
その他（純額）	2,803	2,705
有形固定資産合計	352,996	357,396
無形固定資産		
ソフトウェア	27,840	29,870
その他	40,365	56,165
無形固定資産合計	68,205	86,035
投資その他の資産		
投資有価証券	2,296	2,133
関係会社株式	228,020	250,523
関係会社出資金	4,424	6,210
長期貸付金	303	3
関係会社長期貸付金	73,893	75,526
破産更生債権等	0	0
前払年金費用	9,091	7,334
繰延税金資産	116,017	104,065
その他	4,893	7,338
投資損失引当金	—	△1,387
貸倒引当金	△269	△252
投資その他の資産合計	438,668	451,493
固定資産合計	859,869	894,924
資産合計	2,230,260	2,210,195

(単位：百万円)

	前事業年度 (2021年3月31日)	当事業年度 (2022年3月31日)
<b>負債の部</b>		
流動負債		
支払手形	311	240
買掛金	170,288	160,796
電子記録債務	20,643	15,910
1年内返済予定の長期借入金	24,150	50,650
リース債務	1,408	1,519
未払金	18,302	23,338
未払費用	44,628	43,849
未払法人税等	—	793
前受金	30,635	43,177
預り金	393,242	377,435
賞与引当金	14,508	14,822
製品保証引当金	147,845	90,704
自動車環境規制関連引当金	1,224	3,039
工事損失引当金	7,033	5,535
その他	8,494	8,189
流動負債合計	882,711	839,996
固定負債		
社債	80,000	90,000
長期借入金	226,550	191,900
リース債務	1,767	1,509
製品保証引当金	77,616	77,902
自動車環境規制関連引当金	2,602	5,484
退職給付引当金	346	55
資産除去債務	16	16
その他	1,416	2,609
固定負債合計	390,313	369,475
負債合計	1,273,024	1,209,471
純資産の部		
株主資本		
資本金	153,795	153,795
資本剰余金		
資本準備金	160,071	160,071
資本剰余金合計	160,071	160,071
利益剰余金		
利益準備金	7,901	7,901
その他利益剰余金		
土地圧縮積立金	1,341	1,341
別途積立金	35,335	35,335
繰越利益剰余金	599,108	625,901
利益剰余金合計	643,685	670,478
自己株式	△6,524	△6,324
株主資本合計	951,027	978,020
評価・換算差額等		
その他有価証券評価差額金	6,209	22,704
評価・換算差額等合計	6,209	22,704
純資産合計	957,236	1,000,724
負債純資産合計	2,230,260	2,210,195

## (2) 損益計算書

(単位：百万円)

	前事業年度 (自 2020年4月1日 至 2021年3月31日)	当事業年度 (自 2021年4月1日 至 2022年3月31日)
売上高	1,580,950	1,499,898
売上原価	1,432,225	1,322,969
売上総利益	148,725	176,929
販売費及び一般管理費	201,106	225,184
営業損失(△)	△52,381	△48,255
営業外収益		
受取利息	1,286	1,067
受取配当金	3,114	106,052
為替差益	5,987	14,889
不動産賃貸料	2,982	2,940
デリバティブ評価益	—	1,391
その他	2,649	7,088
営業外収益合計	16,018	133,427
営業外費用		
支払利息	739	732
減価償却費	1,381	2,015
デリバティブ評価損	6,748	—
取引先補償損失	—	2,349
その他	4,604	3,920
営業外費用合計	13,472	9,016
経常利益又は経常損失(△)	△49,835	76,156
特別利益		
固定資産売却益	190	240
投資有価証券売却益	133	—
貸倒引当金戻入額	189	16
国庫補助金	21	36
その他	56	12
特別利益合計	589	304
特別損失		
固定資産除売却損	3,572	4,639
投資損失引当金繰入額	—	1,387
その他	19	73
特別損失合計	3,591	6,099
税引前当期純利益又は税引前当期純損失(△)	△52,837	70,361
法人税等合計	△14,179	528
法人税、住民税及び事業税	△3,301	△4,185
法人税等調整額	△10,878	4,713
当期純利益又は当期純損失(△)	△38,658	69,833

## (3) 株主資本等変動計算書

前事業年度(自 2020年4月1日 至 2021年3月31日)

(単位：百万円)

	株主資本								
	資本金	資本剰余金			利益準備金	利益剰余金			利益剰余金 合計
		資本準備金	その他資本 剰余金	資本剰余金 合計		その他利益剰余金			
					土地圧縮 積立金	別途積立金	繰越利益 剰余金		
当期首残高	153,795	160,071	—	160,071	7,901	1,341	35,335	680,800	725,377
当期変動額									
剰余金の配当	—	—	—	—	—	—	—	△42,966	△42,966
当期純損失	—	—	—	—	—	—	—	△38,658	△38,658
自己株式の取得	—	—	—	—	—	—	—	—	—
自己株式の処分	—	—	△68	△68	—	—	—	—	—
利益剰余金から資本 剰余金への振替	—	—	68	68	—	—	—	△68	△68
株主資本以外の項目 の当期変動額（純 額）	—	—	—	—	—	—	—	—	—
当期変動額合計	—	—	—	—	—	—	—	△81,692	△81,692
当期末残高	153,795	160,071	—	160,071	7,901	1,341	35,335	599,108	643,685

	株主資本		評価・換算差額等		純資産合計
	自己株式	株主資本 合計	その他 有価証券 評価差額金	評価・換算 差額等合計	
当期首残高	△6,722	1,032,521	△14	△14	1,032,507
当期変動額					
剰余金の配当	—	△42,966	—	—	△42,966
当期純損失	—	△38,658	—	—	△38,658
自己株式の取得	△14	△14	—	—	△14
自己株式の処分	212	144	—	—	144
利益剰余金から資本 剰余金への振替	—	—	—	—	—
株主資本以外の項目 の当期変動額（純 額）	—	—	6,223	6,223	6,223
当期変動額合計	198	△81,494	6,223	6,223	△75,271
当期末残高	△6,524	951,027	6,209	6,209	957,236

当事業年度(自 2021年4月1日 至 2022年3月31日)

(単位：百万円)

	株主資本								
	資本金	資本剰余金			利益準備金	利益剰余金			利益剰余金 合計
		資本準備金	その他資本 剰余金	資本剰余金 合計		その他利益剰余金			
					土地圧縮 積立金	別途積立金	繰越利益 剰余金		
当期首残高	153,795	160,071	—	160,071	7,901	1,341	35,335	599,108	643,685
当期変動額									
剰余金の配当	—	—	—	—	—	—	—	△42,969	△42,969
当期純利益	—	—	—	—	—	—	—	69,833	69,833
自己株式の取得	—	—	—	—	—	—	—	—	—
自己株式の処分	—	—	△71	△71	—	—	—	—	—
利益剰余金から資本 剰余金への振替	—	—	71	71	—	—	—	△71	△71
株主資本以外の項目 の当期変動額（純 額）	—	—	—	—	—	—	—	—	—
当期変動額合計	—	—	—	—	—	—	—	26,793	26,793
当期末残高	153,795	160,071	—	160,071	7,901	1,341	35,335	625,901	670,478

	株主資本		評価・換算差額等		純資産合計
	自己株式	株主資本 合計	その他 有価証券 評価差額金	評価・換算 差額等合計	
当期首残高	△6,524	951,027	6,209	6,209	957,236
当期変動額					
剰余金の配当	—	△42,969	—	—	△42,969
当期純利益	—	69,833	—	—	69,833
自己株式の取得	△8	△8	—	—	△8
自己株式の処分	208	137	—	—	137
利益剰余金から資本 剰余金への振替	—	—	—	—	—
株主資本以外の項目 の当期変動額（純 額）	—	—	16,495	16,495	16,495
当期変動額合計	200	26,993	16,495	16,495	43,488
当期末残高	△6,324	978,020	22,704	22,704	1,000,724

2022年5月12日

## 2022年3月期 通期連結業績の概要

### <2022年3月期 通期業績:連結売上収益>

年度を通じた半導体の供給不足に加え、第2四半期に発生した東南アジアでの新型コロナウイルス感染症拡大による部品の供給制約などの影響を受け、国内外生産拠点で生産調整や操業の一時停止を行いました。通期の全世界生産台数は、前年同期比10.3%減の727千台、海外生産台数は同4.8%減の272千台、国内生産台数は同13.3%減の455千台となりました。

この結果を受けて全世界販売台数は、前年同期比14.7%減の734千台となりました。海外販売台数は同15.0%減の645千台、国内販売台数は同12.1%減の89千台となりました。

連結売上収益は、同3.0%減の2兆7,445億円となりました。

### <2022年3月期 通期業績:連結損益>

連結損益については、販売奨励金の抑制、保証修理費の低減や、為替変動による増益効果があったものの、原材料価格の高騰や販売台数の減少などにより、営業利益は前年同期比120億円減少となる905億円、税引前利益は同70億円減少となる1,070億円、親会社の所有者に帰属する当期利益は同65億円減少となる700億円となりました。

### <2023年3月期 通期連結業績見通し>

全世界販売台数は、主力の北米市場を中心に回復を見込み、940千台(前年同期比28.1%増)を計画します。連結業績は、今期も半導体供給に関するリスクはあるものの、販売台数の増加や為替変動による増益効果を織り込み、売上収益は3兆5,000億円(同27.5%増)、営業利益は2,000億円(同121.1%増)、税引前利益は2,000億円(同87.0%増)、親会社の所有者に帰属する当期利益は1,400億円(同100.0%増)を計画します。なお、通期連結業績見通しの前提となる為替レートは¥120/US\$、¥130/EUROです。

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、発表日現在において入手可能な情報に基づいたものであり、実際の業績等は今後様々な要因によって大きく異なる可能性があります。



2022年5月12日

株式会社SUBARU

広 報 部

## &lt; 2022年3月期 通期連結決算 参考資料 &gt;

金額：億円、台数：千台、比率：%

	前期実績 2021年3月期 (2020.4.1-2021.3.31)		当期実績 2022年3月期 (2021.4.1-2022.3.31)		次期予想 2023年3月期 (2022.4.1-2023.3.31)			
			増減	増減率		増減	増減率	
売上収益	28,302	27,445	-857	-3.0	35,000	7,555	27.5	
日本	4,983	4,880	-103	-2.1	-	-	-	
海外	23,319	22,565	-754	-3.2	-	-	-	
営業利益	1,025	905	-120	-11.7	2,000	1,095	121.1	
利益率	3.6	3.3			5.7			
税引前利益	1,140	1,070	-70	-6.1	2,000	930	87.0	
利益率	4.0	3.9			5.7			
親会社の所有者に帰属する当期利益	765	700	-65	-8.5	1,400	700	100.0	
利益率	2.7	2.6			4.0			
営業利益増減要因			為替レート差	421	売上構成差等	2,365		
			諸経費等	115	為替レート差	859		
			売上構成差等	73	諸経費等	-1,006		
			研究開発費	4	原価低減等	-987		
			原価低減等	-725	研究開発費	-156		
			その他	-8	その他	20		
為替レート	106円/US\$ 123円/EURO	112円/US\$ 130円/EURO			120円/US\$ 130円/EURO			
設備投資	862			861		1,400		
減価償却費	950			946		1,000		
研究開発支出*	1,016			1,138		1,200		
有利子負債残高	3,339			3,340		-		
業績評価			・ 2期連続の減収		・ 3期振りの増収			
			・ 2期連続の各利益減益		・ 3期振りの各利益増益			
			・ 2期連続の連結販売台数減		・ 3期振りの連結販売台数増			
日本販売台数合計	102	89	-12	-12.1	115	25	28.2	
登録車	82	73	-9	-11.3	91	18	25.4	
軽自動車	20	17	-3	-15.5	24	7	40.1	
海外販売台数合計	758	645	-114	-15.0	826	181	28.1	
北米	661	555	-106	-16.0	688	133	24.0	
欧州	18	19	1	4.8	-	-	-	
中国	24	14	-11	-43.4	19	5	37.0	
その他	54	56	2	3.6	-	-	-	
連結販売台数総計	860	734	-126	-14.7	940	206	28.1	
生産台数合計	810	727	-83	-10.3	1,000	273	37.6	
日本	525	455	-70	-13.3				
米国	285	272	-14	-4.8				
売上収益 事業別	自動車	27,375	26,775	-600	-2.2			
航空宇宙	877	623	-254	-29.0				
その他	50	48	-3	-5.0				
営業利益 事業別	自動車	1,091	925	-165	-15.2			
航空宇宙	-98	-70	28	28.6				
その他	31	48	17	55.8				
消去・全社	1	1	-0	-5.6				

\* 報告期間中に発生した研究開発活動に係る支出額。IFRSでは当該支出のうち資産性の認められる一部の支出を無形資産として計上し、見積耐用年数に基づき償却するため、連結損益計算書上の「研究開発費」と異なる。

注1. 連結販売台数は、国内連結対象販社の小売、海外連結対象販売統括会社の卸売、非連結対象会社に対するSUBARUの出荷などの合計値。

注2. 日本生産台数にはトヨタ向け86の台数を含む。

※上記の業績予想は、本資料の発表日現在において入手可能な情報に基づき作成したものであり、実際の業績は今後さまざまな要因によって異なる可能性があります。